

アジア原子力協力フォーラム (FNCA) シンポジウム 2018

入場
無料

2018年

1月23日(火)

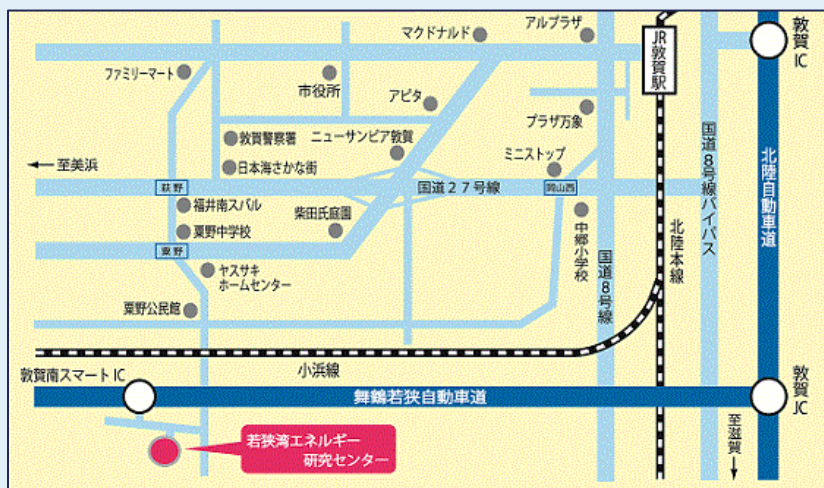
10:00 ▶ 16:30 (開場9:30)

若狭湾エネルギー研究センター
(福井県敦賀市)

特長を活かした放射線利用はここまで拡がっている

日本が主導する原子力国際協力の枠組みである「アジア原子力協力フォーラム(FNCA)」では、アジア地域の社会経済の発展を目指し、放射線利用技術の活用を進めています。近年、アジア諸国では放射線利用技術の環境分野での活用のニーズが高まってきており、本シンポジウムでは、環境分野を中心としたアジア地域における放射線利用の状況と展望について情報を提供します。

※ FNCA 参加国: オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本、カザフスタン、韓国、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム



アクセス

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
福井県敦賀市長谷 64 号 52 番地 1

【JRでお越しの場合】

・敦賀駅からタクシーで約 20 分(約 7km)

【お車でお越しの場合】

・舞鶴若狭自動車道
敦賀南スマートIC 下車 出口すぐ
・北陸自動車道
敦賀 IC 下車 約 20 分

参加申し込み／お問合せ

事前に参加申し込みをお願い致します。添付の参加登録申込用紙に必要事項をご記入の上、平成 30 年 1 月 19 日(金)までに電子メール(takano@nsra.or.jp)、または FAX(03-5470-1991)でお申し込み下さい。

お問合せ先

公益財団法人原子力安全研究協会 国際研究部 担当:高野 敦子
〒105-0004 東京都港区新橋 5-18-7 TEL:03-5470-1983 FAX:03-5470-1991



文部科学省

主催: 文部科学省

共催: 福井県、公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
協力: 内閣府原子力委員会

■開会挨拶

文部科学省 大臣官房審議官 増子 宏
福井県 副知事 藤田 穰

■来賓挨拶

原子力委員会 委員 佐野 利男

■基調講演

1) FNCA 研究活動の経緯と放射線利用分野の研究の取り組み

FNCA 日本コーディネーター 和田 智明

2) 福井県における放射線利用研究と設備

若狭湾エネルギー研究センター 所長 中嶋 英雄

3) 放射線利用分野における FNCA プロジェクト活動の成果

量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 研究企画室 室長代理 玉田 正男
(FNCA 電子加速器利用プロジェクトリーダー)

4) 国際機関における放射線利用分野での日本の取り組み

外務省 軍縮不拡散・科学部 国際原子力協力室長 辻 昭弘

■ショートプレゼンテーション

FNCA 参加各国における放射線利用分野研究の取り組み

FNCA 参加各国代表

■パネル討論Ⅰ：農業分野における放射線利用

(ファシリテーター)

FNCA 日本アドバイザー 南波 秀樹

(パネラー) 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 研究企画室 室長代理 玉田 正男
(FNCA 電子加速器利用プロジェクトリーダー)

静岡大学名誉教授 同大学元副学長 中井 弘和
(FNCA 放射線育種プロジェクトリーダー)

量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 高崎量子応用研究所 副所長 田中 淳
(FNCA 放射線育種プロジェクト国内委員)

FNCA 参加各国代表

■パネル討論Ⅱ：アジア諸国の放射線利用の現状と FNCA の今後の活動

(ファシリテーター)

FNCA 日本コーディネーター 和田 智明

(パネラー)

京都大学 原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門 教授 大槻 勤
(FNCA 研究炉利用プロジェクトリーダー)

若狭湾エネルギー研究センター 所長 中嶋 英雄

FNCA 参加各国代表

■閉会挨拶

文部科学省 核不拡散科学技術推進室長 嶋崎 政一

* 言語は日本語と英語（日英同時通訳あり）となります
* プログラムの一部を変更することもあります



FNCA

Forum for Nuclear Cooperation in Asia

FNCA

検索

<http://www.fnca.mext.go.jp/>